

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
 HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3426 回例会 (令和 6 年 6 月12日・水)

今週のプログラム

6月12日(水) ゲストスピーチ
 「外国人材の活用について
 ~人材の定着と活躍のために~」
かとうしょういち
 スキルウェイ協同組合 代表理事 **加藤彰一氏**

次週のプログラム

6月19日(水) 会員スピーチ
 「最終夜間例会 今年度活動報告」
 理事・役員・委員長

●●● 結婚月 ●●●

杉原 有会員 5日 津久井 宏会員 11日

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
6月17日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
6月18日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
6月20日(木)	松江東	ホテル一畑
6月24日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
6月25日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
6月27日(木)	松江東	ホテル一畑

2024年6月の予定 (★衛星クラブ含む)

6月5日(水) 定例理事会
 6月19日(水) 最終夜間例会 ホテル一畑 平安
 昼の例会なし
 例会 18:30~
 懇親会 例会終了後~
 ※ 6月26日(水) 休会

第3425回例会記録

令和 6 年 6 月 5 日 (水・晴れ)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	63	46 (リアル44 オンライン2)	17	83.64	92.73

メーキャップ：角戸、永通（松江東）、長谷川（松江しんじ湖）
 勝谷有、津久井（衛星）、目次（定例理事会）、小林、中村、福田（歴代会長会）

会務報告

佐藤尚士会長

- ゲストスピーカー紹介
 歴史研究者、元島根県古代文化センター長
しんじまさとし
宍道正年様
- 衛星クラブから2名参加

木村俊一郎幹事

- 例会終了後、定例理事会開催

委員会報告

- 親睦・出席委員会
 出席報告
 友塚順子親睦出席委員長

プログラム

「堀川遊覧船から見た松江城と城下町の魅力」
 歴史研究者、元島根県古代文化センター長

しんじまさとし
宍道正年氏



ニコニコ箱

30,000 円

佐藤尚 (①宍道先生のスピーチに。②拙文を掲載いただきました)

原田、木村、小林、錦織 (宍道様のスピーチに)

堀江 (6月1日横浜で第57回全日本医師剣道大会が開催され60代後半の部で優勝しました。)

目次 (本日夜9:00よりBSSでニッポン超緊急事態シミュレーションという番組で同級生の大庭君がでるそうです。よろしくお願ひします。)

長岡 (結婚月)

佐藤尚、森岡、友塚、和田、白水 (誕生月)

杉原、田中 (入会月)

ベストメッセージ賞: 堀江 貴会員

司会 棚橋学会場監督

【理事会報告】

承認事項

- ・退会会員の件
- ・新会員入会選挙の件
- ・2024-25年度理事・役員・委員会構成表修正の件
退会、転勤等により
- ・歴代会長会報告の件
2025-26年度第3グループガバナー補佐
小林祥泰会員に決定

ひとこと
随想

零細企業の目線から感じる「職業奉仕」とは



にしこ おり ゆき
錦 織 伸 行

近年の様々な物価高騰は、一般消費者の皆さんは元より製造する側、販売する側を大いに苦しめています。

そうしたなか一般食品同様、青果物も(相場とは別に)量目が少しずつ減っているのをご存知でしょうか?

例えば「輸入オクラ」、昔は一袋10本でしたが、近年は8本になりました。

地元のイチゴの目方も1パック当たりほんの20g程度ですが、減量を提案しました…これは資材や肥料、燃料高騰から生産者を保護する為です。

実は弊社も今春から資材の目方(1g~3g)を売価に加算させて頂き、それを「売り場に表示」しました。

その程度を加算しても、「実態」……つまり売価はほとんど変わりません。

なぜなら1gが売価に反映する為には、100g

100円以上の単価が必要になります。

細かな話で恐縮ですが、100g100円以上の野菜はまず売れません。例えて申せば、「モヤシは1袋200グラム」「卵1玉60~70グラム」ですから、100円換算すると「モヤシ200円」「卵1玉60~70円」…思わず笑いそうなお値段です。

それでも敢えて表示し始めたのは、そんな視点をお客様にお持ち頂きたかったからでした。

「職業を通じて社会貢献をする」…言葉は簡単ですが、実態は様々です。

「政治の世界」ではありませんが「お客様(有権者)のお声を届けること」も大切ですが、同時に「お客様(有権者)と生産者(為政者)のパイプとなること」、つまり様々な問題意識を共有、お互いの立場を理解し合うことこそが、より良い社会を築くことに繋がるように考える八百屋の雑感です。

(食料品販売)